

資源・エネルギー業種の進捗状況の概要（2016年度実績）

	目標指標	基準年度 ／BAU	削減目標 上段:2020年目標 下段:2030年目標	2016年度実績	進捗率 上段:2020年目標 下段:2030年目標	想定比	2017年度 の見通し	CO ₂ 排出量 2016年度実績 (万t-CO ₂)	低炭素製品・サービス 等による他部門での 貢献	海外での 削減貢献	革新的技術の 開発・導入	2016年度における 削減目標の変更履歴
電気事業 低炭素社会協議会	CO ₂ 排出量	BAU	▲700万t-CO ₂	▲620万t-CO ₂	89%	－	－	43,100.0	リストアップ	リストアップ	リストアップ	－
			▲1,100万t-CO ₂		56%							
	CO ₂ 原単位	BAU	－	0.516kg-CO ₂ /kWh	－	－						
			0.37kg-CO ₂ /kWh程度		－							
石油連盟	エネルギー 削減量	BAU	▲53万kl(原油換算)	▲52.6万kl (原油換算)	99%	－	－	3,844.0	リストアップ ・ 定量化	リストアップ	リストアップ	－
			▲100万kl(原油換算)		53%							
日本ガス協会	CO ₂ 原単位	1990年度	▲89%	▲90%	103%	101%	○	46	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	2017年1月に目標引き上げを実施 2020年目標:▲88.6% → ▲89.1%
			▲88%		105%							
日本鉱業協会	CO ₂ 原単位	1990年度	▲15%	▲23.5%	156.9%	170.6%	○	368.4	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	－
			▲18%		130.3%							
石灰石鉱業協会	CO ₂ 排出量	BAU	▲4,400t-CO ₂	▲4020 t-CO ₂	91%	105.8%	○	26.5	リストアップ	リストアップ	リストアップ	－
			▲5,900t-CO ₂		68%							
石油鉱業連盟	CO ₂ 排出量	2005年度	▲5%	▲5.5%	104.9%	430.5%	○	21.1	リストアップ	リストアップ	リストアップ	2016年12月に目標指標をCO ₂ 排出 量に一本化、目標水準を見直し 2020年目標:2005年度比▲27% → 2005年度比▲5% 2030年目標:2005年度比▲27%→ 2013年度比▲28%
		2013年度	▲28%	▲17.2%	57.6%	－	－					
日本LPガス協会	エネルギー 消費量	2010年度	▲5%	▲7.1%	144.9%	87.7%	○	2.8	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	－	－
			▲9%		74.1%							

（注1）2016年度実績について、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。

（注2）基準年度目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2016年度実績の比率。【進捗率＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－2020年度の目標水準）×100（％）】

（注3）BAU目標の「進捗率」は、目標水準と比較した2016年度実績の比率。進捗率【BAU目標】＝（当年度のBAU－当年度の実績水準）／（2020年度の目標水準）×100（％）

（注4）「想定比」は、2016年度について予め想定した水準と比較した実績値の比率。【想定比＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－当年度の想定した水準）×100（％）】

（注5）「CO₂排出量」は調整後排出係数を用いた。

（注6）「策定目標の見直し」は、低炭素社会実行計画において目標を変更した年度及びその水準。

（注7）低炭素製品・サービス等による他部門での貢献は、リストアップ（定量化含む）、－（検討中）と表記

（注8）海外での削減貢献は、リストアップ（定量化含む）、－（検討中）と表記

（注9）革新的技術の開発・導入は、リストアップ（定量化含む）、－（検討中）と表記